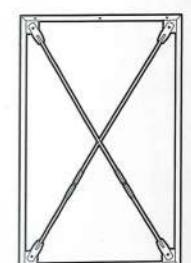


世田谷ベースに向かって右側
小屋があったところに
新しい司令室を建設しよう!!

畠と世田谷ベースの建物との間。そこが増築に与えられたスペース。約20坪という小さな場所ですが、そこで、限界まで効率を重視した設計を。世田谷ベースの増築プロジェクト開始します!!

世田谷ベースを増築する
デイトナハウスとは?!

デイトナハウスを構成するのは、LGS と呼ばれる軽量鉄骨のパネル。『C チャンネル』と呼ばれる部材を、横幅180cm、縦270cm の長方形に溶接して製作しています。対角線のクロスしたバーツは、『ブレース』と呼ばれる筋違いで、力の伝達を受け持つ大切な役割を持っています。柱と梁と呼ばれる縦と横の部材を使って軸組を作っていく一般的な建築とは違って、デイトナハウスはこのLGS パネルを連結することで住宅、ガレージ、別荘、店舗、マンションなどの様々な建築を可能とする、全く新しいカタチのシステムなのです。詳しい説明は後半にて!!



今回、増築の為に用意したスペー

スは世田谷ベースと畠の間にある、
縦8メートル、横3・5メートルの
約20坪というスペース。農機具を收
めていた小屋が置かれ、その前にク
ルマが一台停められるようになつて
いる「あの場所」です。

そこに、既存の建物とくつづける
ような力タチで新たに建物を作り、
一階と二階をぶち抜いて連結。室内
空間をグッと拡大しようという魂胆
なのであります。
世田谷ベースは、もともとアメリ
カの郊外にある小さな民間飛行場を
モチーフに設計されています。建物
の前に走る道は滑走路で、建物は飛
行場の片隅にあるガレージという設
定。そんな環境の中で増築するとな
れば、やっぱり格納庫的な雰囲気が
似合うはず。

格納庫で使用する為に米軍が開発
したRスパンの屋根を使用し、内装
には骨格を露出させて……。オト
コっぽくて無骨な雰囲気は、今まで
の世田谷ベースには無い新しいイ
メージです。



家が建つ部分を深く掘って、基礎を作る準備。先に取り外した下水と雨水の配管は増築される部分を避けて、建物の脇を通るように埋設しました。グレーの砂利が敷き詰められた部分が基礎を作る場所となります。



コンクリートを流し込む準備。コンクリートを入れる部分を型枠で囲み、その中に鉄筋を張り巡らせておきます。準備ができたら、生コンを投入。気泡ができるないように、コンクリートを綺麗に流し込むのがプロの技。



第一段階終了。下地の基礎が乾燥したら、その上に、更に、コンクリートを流し込む準備を。スチール製のLGS/パネルを止める為のボルトを基礎の中に埋め込むのですが、正確に位置を決めるために、ジグを使いながら計測していきます。

Another Story 小屋の移設も本気モード 完璧な基礎が完成



10年経過した小屋はいろいろな部分が傷んでいたようですが、「へらなんでもこれじやー、ダメだよ」ということで、大工さん達が小屋も修復してくれることに。水準器を使って本気モードの基礎作り。



鉄筋を張り巡らせ、LGS/パネルと基礎の接合部となるボルト位置も全て決定。最後に生コンを流し込んで乾燥させたら基礎は完成。ページをめくると、いよいよ骨格の作業が始まります。



ユンボでベリベリとアスファルトを剥がす。大きな塊は細かく砕いてトラックへ。荷台はあっという間にいっぱい。トラック2台分のアスファルトを撤去完了です。



土が見えたら、今度は深く掘り下げて、増築する家の下に埋まっている雨水と汚水の配管を取り出します。

02 BASE

**いよいよ工事開始!!
ガッちりとした基礎を作り上げるのだ!!**

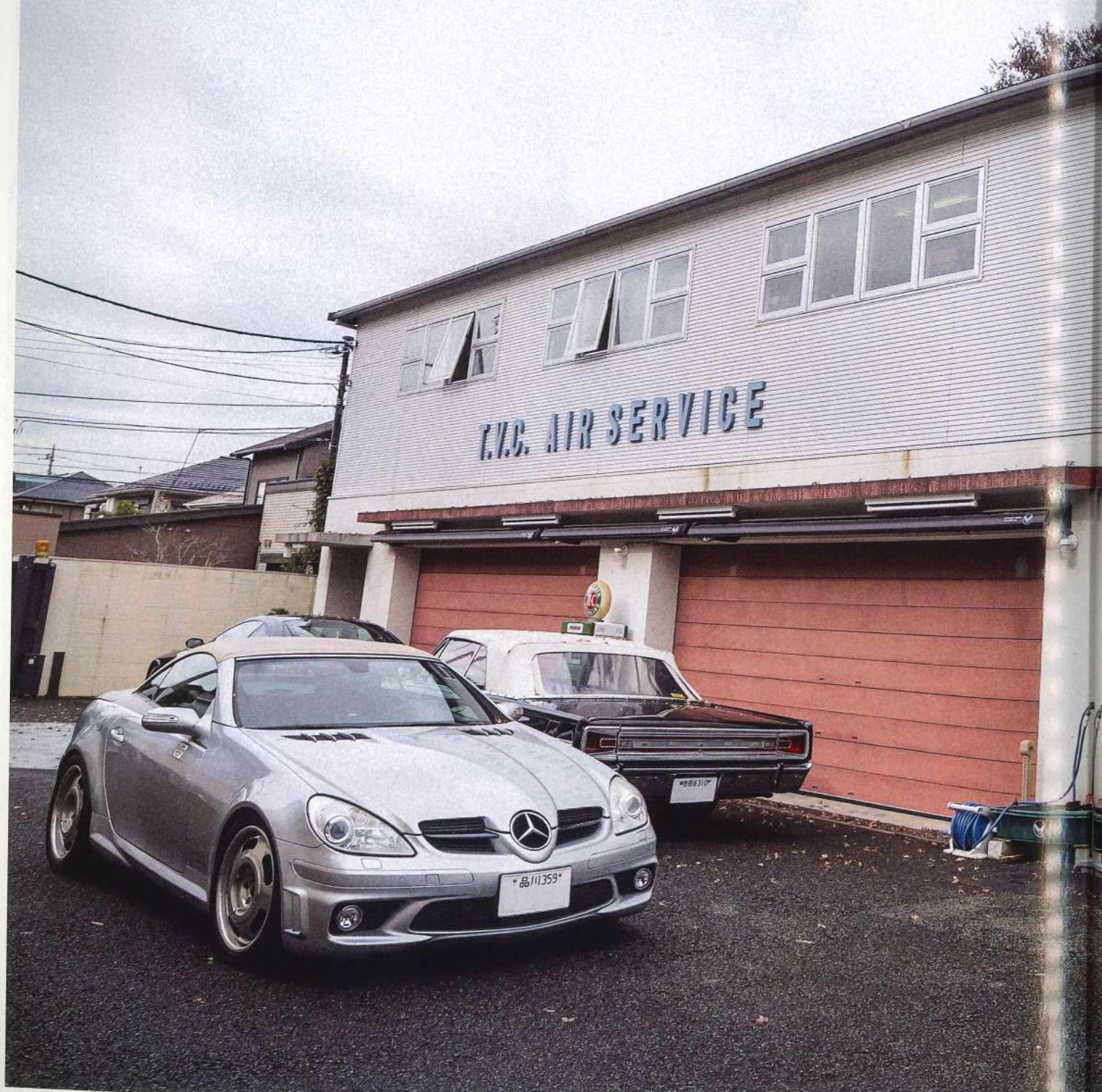
図面の製作も終わり、ついに工事開始。まずは、地中に埋まっている配管を移設し、その後基礎の製作に入ります。とりあえず、アスファルトを全て剥がすところから。沢山の重機が運び込まれ、迅速に作業が進んでいきます。



多くの重機がある中で、最も気になったのがミニユンボ。人間が乗るとまるでオモチャのようなサイズ感ではあります、機能はデカイのに負けていません。価格は100万円程度。中古も沢山売りに出ています。ご家庭に一台いかがですか?



外壁に合わせてシャッターもシルバーに。母屋ではオーバースライダー式を採用していますが、それだと、天井に沿ってシャッターが上がってしまうので、せっかく露出させた天井の骨格にモノをつり下げたりするコトができないなってします。なので、増築部分のシャッターは巻き上げ式に。サイドビューは、ラウンドした屋根と外階段&ベランダのバランスが良い感じ。



**06
FINISH**

祝 完成!!
世田谷ベース10年振りの大改造
増築プロジェクト
建築部門はコレにて終了!!

着工から約2ヶ月。ついに増築部分が完成しました!! 一体中身はどんな感じに仕上がっているのでしょうか? 気になりますよね?
それではまず、ガレージとなる一階部分を覗いてみましょう!!